

令和3年度

木津川市公共下水道事業会計

下半期業務状況報告書

(令和3年10月1日～令和4年3月31日)

京都府木津川市

この業務状況報告書は、地方公営企業法第40条の2第1項及び木津川市公共下水道事業の設置等に関する条例第10条の規定により、令和3年10月1日から令和4年3月31日までの業務の状況を説明しております。

目 次

1	事業の概況	1
2	経理の状況	
	(1) 予算執行状況	2
	(2) 損益計算書	4
	(3) 貸借対照表	6
3	令和4年度予算の概要及び事業の経営方針	8

1 事業の概況

(1) 有収水量

下半期における有収水量は、3,558,529 m³であり、前年度下半期3,543,488 m³に比べ15,041 m³の増加となりました。

(2) 主要な建設改良事業

公共下水道事業における建設改良工事につきましては、普及拡大を図るために木津地区、山城地区で面整備工事等を進め、また、老朽化下水道施設の計画的な更新業務を行うため、ストックマネジメント計画に基づき、加茂浄化センターの耐震診断業務等を実施しました。

2 経理の状況

(1) 予算執行状況

ア 収益的収入及び支出（税込）

収 入

(単位:円)

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
下水道事業収益	2,305,665,000	1,390,782,237	61.7%	2,317,333,694	100.5%
営業収益	997,024,000	530,709,018	52.5%	997,025,380	100.0%
下水道使用料	974,556,000	528,265,518	53.5%	974,556,880	100.0%
他会計負担金	19,376,000	0	0.0%	19,376,000	100.0%
その他営業収益	3,092,000	2,443,500	78.4%	3,092,500	100.0%
営業外収益	1,308,640,000	860,073,219	68.2%	1,320,308,314	100.9%
他会計負担金	347,361,000	△ 62,939,000	-18.1%	217,521,000	62.6%
他会計補助金	156,306,000	118,628,000	120.3%	297,743,000	190.5%
長期前受金戻入	804,374,000	804,370,269	100.0%	804,370,269	100.0%
雑収益	599,000	13,950	-81.7%	674,045	112.5%
特別利益	1,000	0	0.0%	0	0.0%
その他特別利益	1,000	0	0.0%	0	0.0%

支 出

(単位:円)

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
下水道事業費用	2,305,665,000	2,007,977,055	87.5%	2,298,366,376	99.7%
営業費用	2,160,798,000	1,939,243,874	90.1%	2,159,350,735	99.9%
管渠費	17,652,000	12,289,163	72.5%	17,287,646	97.9%
処理場費	113,099,000	74,473,528	68.8%	112,613,852	99.6%
普及指導費	700,000	280,000	40.0%	640,000	91.4%
業務費	60,208,000	60,088,078	99.8%	60,088,078	99.8%
総係費	76,227,000	46,344,041	60.1%	75,934,000	99.6%
流域下水道維持管理費	556,457,000	409,316,272	76.2%	556,334,367	100.0%
減価償却費	1,336,455,000	1,336,452,792	100.0%	1,336,452,792	100.0%
営業外費用	141,687,000	68,677,048	48.7%	138,846,747	98.0%
支払利息及び企業債利息	136,686,000	66,515,048	48.9%	136,684,747	100.0%
消費税及び地方消費税	5,000,000	2,162,000	43.2%	2,162,000	43.2%
その他営業外費用	1,000	0	0.0%	0	0.0%
特別損失	180,000	56,133	18.7%	168,894	93.8%
過年度損益修正損	180,000	56,133	18.7%	168,894	93.8%
予備費	3,000,000	0	0.0%	0	0.0%
予備費	3,000,000	0	0.0%	0	0.0%

イ 資本的収入及び支出（税込）

収 入

（単位：円）

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
資本的収入	724,585,000	541,330,776	74.8%	612,379,776	84.5%
企業債	329,600,000	281,900,000	85.5%	281,900,000	85.5%
企業債	329,600,000	281,900,000	85.5%	281,900,000	85.5%
他会計負担金	71,309,000	370,000	0.9%	71,419,000	100.2%
他会計負担金	71,309,000	370,000	0.9%	71,419,000	100.2%
他会計補助金	149,018,000	137,311,000	92.1%	137,311,000	92.1%
他会計補助金	149,018,000	137,311,000	92.1%	137,311,000	92.1%
国庫補助金	171,500,000	118,535,000	69.1%	118,535,000	69.1%
国庫補助金	171,500,000	118,535,000	69.1%	118,535,000	69.1%
その他資本的収入	1,497,000	1,553,005	103.7%	1,553,005	103.7%
基金	2,000	1,005	50.3%	1,005	50.3%
負担金	1,495,000	1,552,000	103.8%	1,552,000	103.8%
基金繰入金	1,661,000	1,661,771	100.0%	1,661,771	100.0%
基金繰入金	1,661,000	1,661,771	100.0%	1,661,771	100.0%

支 出

（単位：円）

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
資本的支出	1,229,622,000	786,171,224	62.8%	1,125,911,862	91.6%
建設改良費	583,384,000	461,226,553	78.8%	479,675,854	82.2%
公共下水道費	452,160,000	330,003,452	71.3%	348,452,753	77.1%
流域下水道費	131,224,000	131,223,101	100.0%	131,223,101	100.0%
企業債償還金	646,236,000	324,943,666	50.3%	646,235,003	100.0%
企業債償還金	646,236,000	324,943,666	50.3%	646,235,003	100.0%
積立金	2,000	1,005	50.3%	1,005	50.3%
基金積立金	2,000	1,005	50.3%	1,005	50.3%

令和3年度木津川市公共下水道事業損益計算書(下半期)

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	480,241,380		
(2) 他会計負担金	0		
(3) その他営業収益	2,443,500	482,684,880	
<hr/>			
2. 営業費用			
(1) 渠費	11,172,264		
(2) 処理場費	67,703,261		
(3) 普及指導費	280,000		
(4) 業務費	54,884,718		
(5) 総係費	45,892,081		
(6) 流域下水道維持管理費	372,105,703		
(7) 減価償却費	1,336,452,792	1,888,490,819	
営業損失			1,405,805,939
3. 営業外収益			
(1) 他会計負担金	△ 62,939,000		
(2) 他会計補助金	118,628,000		
(3) 長期前受金戻入	804,370,269		
(4) 雑収益	14,074	860,073,343	
<hr/>			
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債利息	66,515,048		
(2) その他営業外費用	418,345	66,933,393	793,139,950
経常損失			612,665,989
5. 特別利益			
(1) その他特別利益	0		
<hr/>			
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	51,030	51,030	△ 51,030
<hr/>			
当期純損失			612,717,019

令和3年度木津川市公共下水道事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	885,960,800		
(2) 他会計負担金	19,376,000		
(3) その他営業収益	3,092,500	908,429,300	
2. 営業費用			
(1) 渠費	15,733,721		
(2) 処理場費	102,386,054		
(3) 普及指導費	640,000		
(4) 業務費	54,884,718		
(5) 総係費	75,390,462		
(6) 流域下水道維持管理費	505,758,517		
(7) 減価償却費	1,336,452,792	2,091,246,264	
営業損失			1,182,816,964
3. 営業外収益			
(1) 他会計負担金	217,521,000		
(2) 他会計補助金	297,743,000		
(3) 長期前受金戻入	804,370,269		
(4) 雑収益	654,169	1,320,288,438	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債利息	136,684,747		
(2) その他営業外費用	418,345	137,103,092	1,183,185,346
經常利益			368,382
5. 特別利益			
(1) その他特別利益	0		
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	153,540	153,540	△ 153,540
当年度純利益			214,842
前年度繰越利益剰余金			509,256
当年度未処分利益剰余金			724,098

令和3年度木津川市公共下水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 : 円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地 651,099,475

イ 建物 112,715,972

減価償却累計額 Δ 22,996,019 89,719,953

ウ 構築物 35,592,785,688

減価償却累計額 Δ 4,918,497,422 30,674,288,266

エ 機械及び装置 747,702,376

減価償却累計額 Δ 294,703,067 452,999,309

オ 工具、器具及び備品 3,871,121

減価償却累計額 Δ 2,892,549 978,572

カ 建設仮勘定 9,103,519

有形固定資産合計 31,878,189,094

(2) 無形固定資産

ア 施設利用権 4,473,745,695

無形固定資産合計 4,473,745,695

(3) 投資その他の資産

ア 基金 30,502,558

投資その他の資産合計 30,502,558

固定資産合計 36,382,437,347

2 流動資産

(1) 現金預金 330,902,511

(2) 未収金 263,828,863

貸倒引当金 Δ 2,861,204 260,967,659

流動資産合計 591,870,170

資産合計 36,974,307,517

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	7,025,413,834		
イ	その他の企業債	<u>18,785,942</u>		
	企業債合計		<u>7,044,199,776</u>	
	固定負債合計			7,044,199,776
4	流動負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	615,275,530		
イ	その他の企業債	<u>6,534,642</u>		
	企業債合計		621,810,172	
(2)	未払金		437,253,874	
(3)	引当金			
ア	賞与引当金	7,143,302		
イ	法定福利費引当金	<u>1,402,653</u>		
	引当金合計		8,545,955	
(4)	その他流動負債			
ア	預り金	<u>500,000</u>		
	その他流動負債合計		<u>500,000</u>	
	流動負債合計			1,068,110,001
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		26,253,053,498	
(2)	長期前受金収益化累計額		<u>△ 4,010,226,094</u>	
	繰延収益合計			<u>22,242,827,404</u>
	負債合計			<u>30,355,137,181</u>
資本の部				
6	資本金			
(1)	自己資本金		<u>6,142,094,753</u>	
	資本金合計			6,142,094,753
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
ア	寄附金	5,807,970		
イ	他会計負担金	68,539,374		
ウ	工事負担金	61,709,382		
エ	国庫補助金	309,484,196		
オ	受贈財産評価額	308,005		
カ	その他資本剰余金	<u>30,502,558</u>		
	資本剰余金合計		476,351,485	
(2)	利益剰余金			
ア	当年度未処分利益剰余金	<u>724,098</u>		
	利益剰余金合計		<u>724,098</u>	
	剰余金合計			<u>477,075,583</u>
	資本合計			<u>6,619,170,336</u>
	負債資本合計			<u>36,974,307,517</u>

3 令和4年度予算の概要及び事業の経営方針

(1) 予算の概要

令和4年度公共下水道事業会計予算は、業務の予定量として排水戸数28,500戸、年間総排水量7,300,000m³を見込み、これらに必要な維持管理経費及び下水道使用料収入等を計上しています。

収益的収支における収益では、今年度も供用開始区域の拡大や開発地域への転入世帯の増加等に加え、令和5年1月施行予定の下水道使用料改定に伴い、下水道使用料は増収を見込み、費用では効率的な下水道施設の維持管理に必要な経費として、収支共に2,419,008千円を計上しています。

資本的収支では、支出として汚水処理区域の普及拡大のため引き続き計画的に面整備工事を実施し、また、ストックマネジメント計画に基づき下水道施設を計画的に更新するため、ストックマネジメント事業を実施し、施設の適切な維持管理と長寿命化を図るために必要な経費を計上しています。収入については、これら支出に対応する財源として、国庫補助金、企業債等を計上しています。

その結果、資本的収入987,579千円、資本的支出1,529,314千円となり、差引541,735千円の財源不足となる見込みですが、損益勘定留保資金等で補填しています。

(2) 経営方針について

下水道事業の独立採算制の基本原則に基づき、将来にわたり安定的で持続可能な下水道事業を継続していくために、健全で適正な財政マネジメント、普及啓発活動の促進による水洗化率の向上、並びに適切なストックマネジメント事業に取り組み、経営改善に努めます。

また、令和元年度から公共下水道使用料審議会を開催し、現行の公共下水道使用料の在り方について審議した結果、令和5年1月から約19.8%の使用料の引き上げ改定を行うこととなり、公営企業としての早期の経営安定化に向け努めていきます。